

(様式1)

令和5年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(庄内小・庄内中)学校運営協議会長

<本年度の目標>

- 1 PTA等各種団体との連携を深め、より活発な学校支援ができるようにする。
- 2 コミュニティ・スクールとしての活動を地域に周知することにより、今まで以上に地域住民を巻き込んで活動できるようにする。
- 3 協議内容の意図をくみ取り効率の良い協議をするとともに、学校や教育委員会へより良い提言ができるように各チーム(グループ)以外の全体的な熟議も行う。
- 4 学校から求められている支援などコロナ禍で保留となっている活動などについて検討し、可能な範囲で実施する。
- 5 小中一貫校としての特色をより活かした活動について熟議する。
- 6 学校評価アンケートの項目の「安心・安全」や「誇り」「信頼」など、多くのことにつながる親や地域とのつながりをもっと広げていけるよう。熟議を進める。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

校長先生から学校経営の基本方針についての丁寧な説明があり、特に小中一貫校としての特色を活かした活動や学校が必要とする支援について深く理解することができ、学校運営協議会の目的を達成するための方向性の確認ができた。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・学校の必要としているテーマや問題点(災害時の避難場所や学習支援 他)などグループに分かれて熟議を進めることができた。
- ・熟議の結果をもって、ボランティアや地域の団体において実施することができた活動もあり、学校運営協議会の目的である学校運営の改善及び児童生徒の教育活動の充実が図ることができた。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

庄内学園のホームページで協議会開催から議事録までの情報発信やさくら連絡網を活用した情報発信をすることは出来たが、どの程度の保護者が確認しているか不明であるため十分であったかどうかは判断が難しい。また、印刷代など経費が必要にはなるがホームページなどを見るのが苦手な年代もいるため、情報発信のひとつとして年1回でも良いので地域の回覧板を活用した情報発信を行ったらどうか。(併せて回覧板を活用した人材の発掘なども検討してみたらどうか。)

<評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取り組みの重点)

- 1 小中一貫校の特色を活かした活動の充実・支援やPTA等各種団体との連携を深め、より活発な学校支援を行う。
- 2 学校が抱える課題や必要とする支援、あるいは保護者が必要としている支援などの確認・整理を行い、保護者ボランティアや地域の人材などを活用して可能な範囲で支援を行う。
- 3 情報発信の拡充を図る。(学校の基本方針や学校活動の情報発信、その他人材発掘など)